令和7年度6月補正予算(案)の概要



令和7年6月 愛 媛 県

令和7年度6月補正予算(案)の概要

令和7年度6月補正予算(案)の編成方針

1 防災・減災対策等の推進

今年3月に発生した今治市林野火災への対応に加え、南海トラフ地震等による大規模災害から県民の命を守る 防災・減災対策を充実・強化

- (1)火災により荒廃した山地における土砂流出の恐れのある箇所への谷止工や砂防堰堤等の整備に加え、災害救助法に基づき今治市、西条市が行った応急救助に要した経費の負担など、<u>今治市林野火災に対応</u>
- (2) 国の内示を受け、道路や河川、港湾・海岸、砂防施設及び街路等のほか、森林や漁港の整備など、大規模災害に備えた<mark>防災・減災対策等を推進</mark>

2 地域経済の活性化

松山空港国際線の利用促進等による海外との交流人口の拡大に加え、産業人材の育成・確保や農業現場における生産性向上の支援等による地域産業の振興など、地域経済の活性化対策を展開

- (1) 今年7月に再開する松山-上海線のインバウンド・アウトバウンド双方での利用促進を図るとともに、令和9年5月に本県で開催される世界最大級の自転車国際会議の準備を進めるなど、<mark>海外との交流人口を拡大</mark>
- (2)結婚や出産等を機に離職した女性の再就職を促進して地域産業の人材育成・確保を図るとともに、農業現場の生産性向上等に向けた農作業をサポートする事業者の育成やスマート農業機械等の導入を支援するほか、漁港を核とした漁村地域の活性化に向けた海業の取組みを支援するなど、地域産業の振興を推進

3 重要課題への対応

県立今治病院の移転・新築や新興感染症に対する備えの強化など<u>医療提供体制の整備</u>のほか、高等学校等就学支援金に係る収入要件の撤廃への対応など子どもの学びの機会の確保等、重要課題にも的確に対応

1 防災・減災対策等の推進

(1) 今治市林野火災への対応

10億 750万円 (特別会計を除く)



① 林野火災対応緊急治山事業費

••••• 3億7,800万円

林野火災により荒廃した山地について、今後の降雨による土砂流出等の二次災害を未然に防止するため、 谷止工や山腹緑化工等の山地防災対策を緊急的に実施

| 箇 所 名 | 今治市(長沢) 1箇所 |
|-------|------------------------------------|
| 内 容 | 谷止工、山腹緑化工、調査測量等 【工事費負担割合】国2/3、県1/3 |



6億2,950万円

林野火災により流域に土砂や灰が堆積するなど、次期出水により下流に土砂災害を及ぼす恐れがある渓流について、砂防堰堤の整備等を緊急的に実施

| 箇所名 | 今治市(朝倉北101号谷、岡ノ谷川) 計2渓流 |
|-----|--------------------------------|
| 内 容 | 砂防堰堤工、調査測量等 【工事費負担割合】国2/3、県1/3 |







拡)(

③ 災害救助費 (特別会計)

1,845万円

林野火災に対応し、応急仮設住宅の借上げを行うとともに、災害救助法に基づき今治市及び西条市が実施 した避難所設置等の応急救助に要した経費を負担

令和7年度6月補正予算(案)の主要な事業

1 防災・減災対策等の推進(つづき)

(2) 土木施設等の防災・減災対策

87億5,901万円

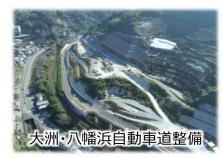
土木施設の防災・減災対策

82億1,656万円

- 道路整備や橋りょうの老朽化対策、 交通安全施設等の整備
- 大洲・八幡浜自動車道の整備

40億9,986万円 2億1,052万円





○ 港湾、海岸保全施設の整備



9億8,006万円



- ○盛土規制法に基づく基礎調査
- 都市計画道路、都市公園等の整備

828万円

11億 327万円

- 河川改修、ダム施設の老朽化対策等
- 土砂災害防止施設の整備

7億5,656万円 10億5,801万円





森林整備等の推進

5億4,245万円

○ 森林整備や漁港の機能強化

5億4,245万円





2 地域経済の活性化

(1)海外との交流人口の拡大

1億9,411万円

- ① <u>松山空港国際線活性化事業費</u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1億3,093万円 7月3日から週2便で運航再開される松山-上海線について、インバウンド・アウトバウンド双方の利用を促進し路線の安定運航を図るため、プロモーションや利用促進策を積極的に展開
 - 自転車国際会議(Velo-city)開催準備事業費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3,223万円令和9年5月に本県で開催される自転車国際会議(Velo-city)を機に、これまで本県が進めてきた自転車施策を国内外に発信し国際的な認知度を一層高めるため、開催準備を加速

(2)地域産業の振興

1億2,639万円

- ① **えひめの女性スキルアップ支援・雇用促進事業費** ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7,430万円 結婚や出産等のライフイベントを機に離職した女性の再就職を後押しし、産業人材の育成・確保を図るため、 女性求職者のスキルアップや県内企業の就労環境整備等を通じ、両者のマッチングを促進

無利地域の所待向工と雇用機会の確保を図るため、地域真源である無冷を核とした地域活性化素の美麗に 向けた調査分析など地元自治体及び漁業協同組合の取組みを支援

海業(うみぎょう) 漁村の人々が、海や漁村の地域資源を活用して地域のにぎわいと所得や雇用を生み出す地域活性化の取組み

米国の関税措置を踏まえた対応について

県相談窓口やジェトロ愛媛への相談は現状少なく、県内への影響は限定的であるが、今後の見通しは不透明 ⇒引き続き関係機関との連携のもと、状況を注視しながら企業への情報提供を充実させていく方針

3 重要課題への対応

(1)医療提供体制の整備

9億2,973万円(企業会計を除く)

- 新(

 - ② 県立今治病院整備推進事業費(企業会計) …

····· 865万円

今治圏域内で将来にわたって安定的・継続的に良質な医療を提供するため、老朽化・狭あい化が進む県立 今治病院(昭和58年築)について、デザインビルド方式(設計施工一体方式)による移転新築に着手

> 今治圏域最大の規模を有する県立病院として医療機能を強化するとともに、将来の医療需要・供給体制を踏まえた 病床規模・機能を確保

整備概要

○整備方針:新築移転

○移 転 先:今治市しまなみの杜(市有地)

○整備建物:病院棟、医師・看護師宿舎

○病 床 数:215床(現行計画から▲25床)

○整備事業費:21,835,722千円

○7年度予定: 仕様書作成、整備検討会、入札公告 等

【想定スケジュール】

| R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 | R12年度 |
|------|------|-------------|-------|-------|-------|
| 業者選定 | 基本・調 | 尾施設計 | 建設 | 工事 | 開準備 |



③ 医療需要等急変対策緊急支援事業費 · · · · · · · · ·

••••• 4億1,561万円

医療需要の急変に対応する医療機関の経営安定化を図るため、病床の削減数に応じて給付金を支給するとともに、新興感染症対策に必要な施設整備を実施する医療機関に対し、建築資材価格の高騰分を支援

| | 病床数適正化支援事業 | 施設整備促進事業 |
|-------|-------------------------|--|
| 対 象 者 | 令和7年9月末までに病床数の削減を行う医療機関 | 国庫補助事業の交付対象となる施設整備に着手している (又は令和8年3月末までに着手する) 医療機関 |
| 内 容 | 4,104千円/病床 × 削減病床数 | 感染症対策に係る整備面積×資材価格高騰相当額の1/2 |

令和7年度6月補正予算(案)の主要な事業

3 重要課題への対応(つづき)



地域の周産期医療体制等を維持するため、分娩取扱件数が減少している分娩取扱施設や、入院患者数が減少 している地域小児医療の拠点施設に対し、機能の維持等に必要な経費を補助



| | | 分娩取扱施設支援事業 | 小児医療施設支援事業 | 地域連携周産期支援事業 |
|---|--------------------------------------|-----------------|--------------------|---------------------------------------|
| 対 | 象者 | 分娩取扱件数が減少している施設 | 入院患者数が減少している 施設 | ①集約化が困難な地域の分娩施設 ②妊婦健診等の設備整備を行う産科施設 |
| 内 | 内 容 病院·診療所 2,500千円/施設 助産所 1,000千円/施設 | | 250千円/小児部門1病床 | ①11,400千円/施設 ② 7,279千円/施設 |



新型インフルエンザ等対策事業費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4億4,708万円

感染症有事の際に実効性のある医療提供体制を確保するため、改正感染症法に基づき県と医療措置協定を 締結した医療機関が行う感染症対策に必要な施設・設備の整備を支援

(2)子どもの学びの機会の確保

7億7,216万円



- 公立高等学校等就学支援金補助金 … …… 4億4,781万円

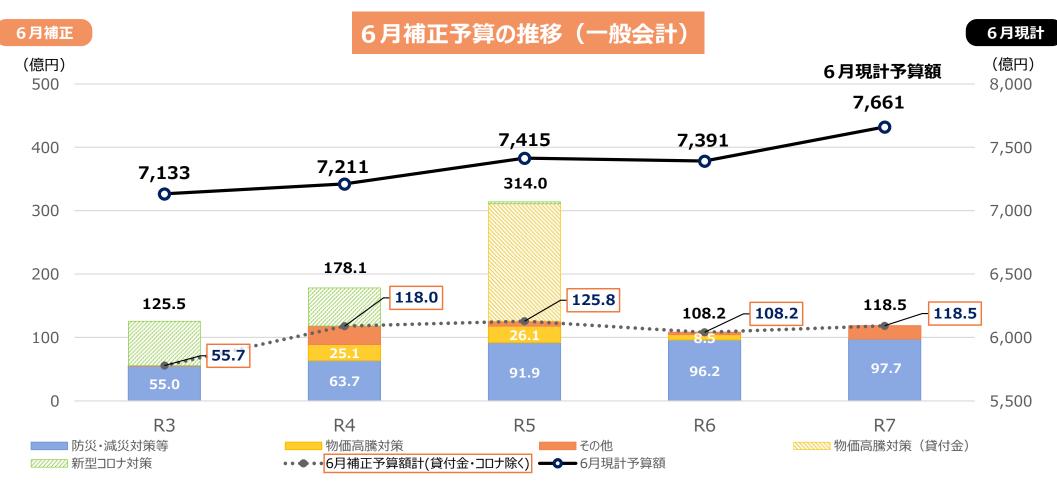
国公私立の高校生等の授業料に充てるため、年収910万円未満(目安)の世帯の生徒を対象に支給している 就学支援金について、国が収入要件を撤廃する臨時支援金制度を設けたことに伴い、新たな支給対象分を増額

低所得世帯の高校生等の教育費負担軽減に向け、授業料以外の教育費(教科書費等)として支給している 奨学給付金について、国が第1子単価を第2子以降単価と同額に引き上げたことに伴い、増加する給付額を増額

令和7年度6月補正予算(案)の概要

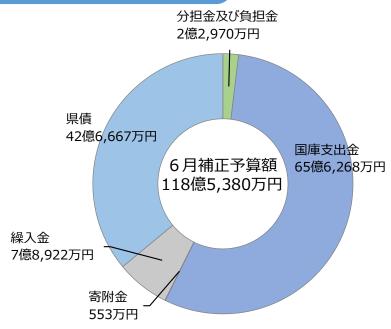
令和7年度6月補正予算(案)の規模

| 会 計 | 6月補正予算額 | 6月現計予算額 | 対前年度比 |
|------|-------------|---------------|---------|
| 一般会計 | 118億5,380万円 | 7,660億8,264万円 | 103.65% |
| 特別会計 | 1,845万円 | 2,449億7,985万円 | 97.46% |
| 企業会計 | 865万円 | 738億5,167万円 | 106.40% |



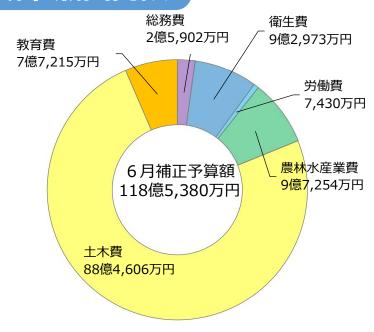
令和7年度6月補正予算(案)の概要 令和7年度6月補正予算(案)の内訳

一般会計 歳入内訳



| 分担金及び負担金 | 土木費負担金 |
|----------|-------------------------------|
| 国庫支出金 | 土木費国庫補助金、土木費国庫負担金、教育費国庫補助金 など |
| 寄附金 | 土木費寄附金 |
| 繰入金 | 財政基盤強化積立金 |
| 県債 | 防災・減災対策事業等への充当予定額 |

一般会計 歳出内訳



| 総務費 | 松山空港国際線活性化事業費、自転車国際会議 (Velo-city) 開催準備事業費 など |
|--------|--|
| 衛生費 | 新型インフルエンザ等対策事業費、医療需要等急変対 策緊急支援事業費、産科・小児科医療確保事業費 |
| 労働費 | えひめの女性スキルアップ支援・雇用促進事業費 |
| 農林水産業費 | 林野火災対応緊急治山事業費、造林事業費 など |
| 土木費 | 道路改築事業費、災害防除事業費 など |
| 教育費 | 公立高等学校等就学支援金補助金、私立高等学校 等就学支援金補助金 など |